



精いっぱい楽しみましょう 最後の高尾っ子まつり

■今年のテーマ「精いっぱい楽しみましょう！最後の高尾っ子まつり」は、9月の委員会の時間に3人で考えました。「精いっぱい楽しむ」という振り切ったテーマが、最後の高尾っ子まつりということ意識させます。それだけ子どもたちにも、いつもとは違うという感じがあったのでしょうか。

■迎えた11月17日(日)の高尾っ子まつり本番。大相撲高尾場所も今回が千秋楽です。3人の子ども力士と4人の大人力士が土俵入りし、最後の高尾っ子まつりの開演です。親子の取組は、親が子どもの挑戦を受けて立つというのが普通だと思いますが、今年はお父さんの方が真剣で、力強さが増した子どもたちに成長を感じることができました。



■ここにこ寄席は、日頃いろいろなところで呼ばれて披露していますが、やっぱり地元高尾の皆さんに見てもらいたいと、今年プログラムに入れました。今回は今までで一番といえる出来栄でした。落語もちろんですが、3人がそれぞれ考えた“まくら”もとてもきれいでした。中入りの大喜利では、3人の息のあったところや助け合う姿が光っていましたね。



■お店コーナーは、3人がボール釣り、プラ板づくり、高尾っ子クイズのお店を開店し、会場の皆さんをもてなしました。真央さんは「お客さんと話せて楽しかった」と言っていました。こうして人と関わることが好きなのも高尾っ子らしいところですね。どのお店も担任の先生と協力しながらやっていて、息の合ったコンビネーションが見られました。

■木山バンドは、これまでずいぶん練習してきました。大輝さんは、ベースもしながらのメインボーカル。途中声が出にくくも最後までがんばり抜きました。真央さんは初めてのドラムに、結生さんはたくさんの楽器にそれぞれ挑戦しました。3か月間の練習でみんな自信をもって演奏できるようになりました。当日は、木山裕策さんを前にした演奏でも緊張しましたが、笑顔で拍手をしていただき、やってよかったと心から思いました。



■昼食は、高尾小産のお米で作ったおにぎりと学校畑でできたさつま芋を入れた豚汁がふるまわれました。閉校記念行事実行委員会とPTAの皆さんが作ってくださったおにぎりと豚汁は、とてもおいしくて大人気でした。会場内には至る所で輪ができて、おいしいおにぎりと豚汁を食べながら、懐かしい話で盛り上がっていました。なかには、「閉校と聞いて、大阪から帰ってきました」と話してくださる方もおられて、とてもうれしい気持ちになりました。



■午後は、実行委員会イベント部の皆さんが企画された木山裕策さんの閉校記念コンサートでした。5年前に来てくださったのがご縁となり、今回閉校記念にぜひ高尾小へ！とお願いしたところ、二つ返事でお返事をいただきました。懐かしい歌や親しみのある歌など予定時間を過ぎても歌い続けてくださいました。途中「大好き！ふるさと」を歌っていただいたり、最後には卒業生もステージに上がって校歌を一緒に歌っていただいたり、もう感動でしたね。素敵な思い出ができました。



■あっという間に、楽しい1日が終わりました。今回、子どもたちの頑張りはもちろんですが、実行委員会をはじめたくさんの地域の皆さんにご理解とご協力をいただくことで、こんなに心に残る高尾っ子まつりを開催できました。紙面の都合上、語りつくせないところや掲載しきれない写真もありますことをどうかお許しください。ご協力いただいたみなさんに心からお礼申しあげます。ありがとうございました。閉校まで4か月となります。どうか最後までよろしく願いいたします。



前日からの準備、また当日は朝早くからの調理、お世話になりました。



実行委員会写真展示部さんには、写真展示コーナーをお世話になりました。今後も引き続き展示していますので、ぜひお越しください。



高尾小特産の玄米茶も大好評でした。まだ若干残っています。学校まで声をかけてください。



PTA 秋フェスタ ～宍道湖ハゼ釣り大会～ 10月19日(土)

今年も行ってきました、宍道湖へ。昨年度に引き続き、今年もPTA 秋フェスタは、宍道湖でのハゼ釣り大会でした。何日も前から天気予報とにらめっこしていましたが、なぜかこの日だけはいつまでたっても☔マークがとれなくて、みんな心配していました。そして当日のお昼時は予報通り大雨。「今年はやらないかも・・・」とあきらめかけていたら、願いが通じたのか、ぱったりと雨が上がり、みんなやる気満々、宍道湖に糸を垂らしました。最初は湖面を覆う藻に手こずり、なかなか釣れず。なかにはまるでマンガに出てくるような靴下を本当に釣りあげる人もいて、みんな大爆笑！その後、沖の方に投げられるようになると、どんどん釣れ始めて、結果みんな大漁で納竿できました。こうして子どもたちとおうちの人、教職員と一緒に釣りができるのも今年で最後だと思うと残念な気もしますが、忘れられないいい思い出になりました。



ようこそ高尾小学校へ！ 10月24日(木) 国際交流員さんとの交流 11月5日(火) 松江城北地区の皆さんとの交流

今年もいろいろなところから声をかけていただいて、出張寄席も16回を越えました。経験を積み重ね、話す力、コミュニケーション力がついてきていることを強く感じます。寄席に行くと、インタビューなども受けることがあります。インタビューの問いに対して、自分で考え、自分の言葉で返すこともできるようになりました。もうスタッフがそばにいないでも大丈夫！



最近、落語だけでなく、子どもたちが暮らす学校や地域にも興味を持っていただき、わざわざ学校にいらっしゃる方も増えています。みなさん様に「奥出雲って素敵なおとこですね。観光して帰ります。」と言われる。あらためてかけがえのない「ふるさと高尾」「ふるさと奥出雲」のありがたさを感じます。



行ってきました！三成小学校学習発表会へ！ 11月9日(土)

三成小学校の子どもたちから招待を受け、三成小学校の学習発表会に行きました。全校集まる学習発表会は5年振りだったそうで、久しぶりのステージで三成小のお友だちもとてもうれしそうでした。ステージ発表をしたり、観たりする機会の少ない高尾の子どもたちにとって、この発表会はとても新鮮に映ったと思います。ステージで三成っ子の頑張る姿をみて、来年の自分たちの姿をイメージできたのではないのでしょうか。招待してくださった三成小学校の皆さん、ありがとうございました。



こんな素敵な招待状をつくってくれました。途中、高尾小の紹介もしてくださり、うれしかったですね。

三成小学校で落語を披露 ～三成小学校との交流学習～ 11月20日(水)



10日ほど前の学習発表会に続いて、今回は、三成小学校3年生と5年生との交流学習でした。(※今回は近々たたら学習が控えているので、残念ながら、6年生は行きませんでした。)

今回は、三成小学校で学習しながら交流を深めました。3年生は書写と算数、5年生は国語と体育で、5年生はなんと担任どうしが兄弟という驚きの展開(子どもたちはもう慣れているようですが...)。3時間目を弟先生、4時間目を兄先生がそれぞれ授業をするという、なかなかお目にかかれない光景がみられました。

休み時間には、全校のお友だちの前で、高尾小の落語を観てもらいました。さくらさんは「桃太郎」、こやけさんは「まんじゅうこわい」を披露しました。慣れているとはいえ、子どもたちの前でするのは、なかなか難しいのでは...と心配もしましたが、三成小の友だちがよく笑ってくれて、とても盛り上がりました。

帰りの車の中でふたりとも「楽しかったなあ。」「帰りたくないなあ。」とボツリ。短い時間でしたが、楽しい時間が過ごせたようですので、3学期も計画できればと思っています。



12月の行事予定

2日(月) 全校朝礼 体重測定	13日(金) アドジャン そば打ち体験
3日(火) ぐんぐんタイム(算数) 県学力調査(5・6年)	16日(月) フリータイム
4日(水) フッ化物洗口 委員会	17日(火) ぐんぐんタイム(算数) 地区児童会 授業公開日(ふるさと学習発表会) 個人面談
5日(木) トロッコ ALT 集金袋配布日	
6日(金) 朝読書 にこにこクリスマス会	
8日(日) 出張寄席(町人権の集い)	18日(水) フッ化物洗口 委員会
9日(月) フリータイム	19日(木) 教員読み語り ALT
10日(火) ぐんぐんタイム(漢字)	20日(金) 全校スピーチ
11日(水) フッ化物洗口 受入寄席(校長会) クラブ	24日(火) ぐんぐんタイム(漢字) 給食最終 大掃除
12日(木) 馬木民話クラブ ALT	25日(水) 終業式 11:40 下校